熊本県立人吉高等学校創立１００周年記念事業の趣旨

令和３年（２０２１年）６月４日決定

熊本県立人吉高等学校は、大正１３年（１９２４年）４月１日､熊本県立人吉中学校として創立し、以来、数多くの有為な人材を輩出してきた。昭和３９年（１９６４年）の創立４０周年時には教育綱領「礼節・勤労・進取」が制定され、その精神のもと、全職員一丸となって愛情と信頼を基調とした教育を実践し、心豊かで調和のとれた、社会に貢献できる人材の育成を図ってきた。

令和５年（２０２３年）に創立１００周年を迎え、記念事業を実施するにあたり、その趣旨を明確にすることで、その後の１００年に向けた教育の基盤を整えるものとする。

１　人吉高等学校のこれまでの歴史と伝統を確認し称え、誇りを醸成するとともに、在籍生徒・現教職員から同窓生・旧教職員等まで、記念事業を通じて人と人との絆が深められること。

２　令和２年（２０２０年）に人吉球磨の地域を襲った豪雨災害からの復興及び全世界を席巻しているコロナ禍の直中において、地域への貢献や感謝及び世界への飛翔の精神を人吉高等学校の教育の根幹として、将来に引き継ぐこと。

３　人高生の学びに生かし、還元できる教育的記念事業であること。